

2026年3月19日

アトラス・エア・ワールドワイド、A350F を 20 機発注

エアバス（本社：仏トゥールーズ、最高経営責任者：ギヨム・フォーリ）はこのほど、米国ニューヨークを拠点とする航空貨物ロジスティクスのグローバルリーダーであるアトラス・エア・ワールドワイド・ホールディングス（以下、アトラス）が、最新鋭貨物機 A350F を 20 機確定発注したことを発表しました。燃費効率の優れた最新世代の貨物専用機である A350F に対する過去最大の発注であり、アトラスは A350F の最大顧客となります。

A350F は、事業拡大のために導入されます。アトラスは世界を代表する航空貨物ロジスティクスの受託企業で、A350F の次世代性能を、多様なビジネスモデルや市場で展開する世界中のオペレーターに提供します。

メインデッキに大型の貨物ドアを備え、胴体の長さや容量は業界標準のパレットおよびコンテナ貨物輸送に最適化されています。機体の 70% 以上に最先端の材料を使用するため、競合機より離陸重量を 46 トン軽量化しています。さらに、A350F は 2027 年に施行される ICAO の CO₂ 排出基準にも対応する唯一の新世代貨物機です。

Newsroom

リリースに関するお問い合わせ先：エアバス・ジャパン株式会社

藤宗宇多子
03-5775-0133
utako.fujiso@airbus.com

野坂孝博
03-5775-0129
takahiro.nosaka@airbus.com

Follow us



If you wish to update your preferences to Airbus Communications, media@airbus.com
If you no longer wish to receive communications from Airbus, media@airbus.com